

第 27 号

発行：平成 26 年 10 月

松浦武四郎記念館友の会

会員数：131 名(平成 26 年 9 月末現在)

(家族会員=12 名、個人会員=119 名)

松浦武四郎記念館友の会



友の会だより

友の会事務局：松阪市小野江町 383

松浦武四郎記念館内

連絡先：電話 0598-56-6847

Fax 0598-56-7328

発行責任者：飯田 秀

マイナススイッチをプラスに

副会長 佐波早苗

虫の声もおとろえ日増しに秋も深まるようになりました。
日頃は「松浦武四郎記念館友の会」の活動につきまして、会員の皆様には
様々な形でご指導、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

突然ですが、今春古希を迎えた私に心の迷いが訪れました。定年退職して
10 年目に入り、最初は自分の視野を広めるためにと、いろいろなボラン
ティア活動に参加・参画してまいりましたが、「もういいんではないか、
これからは好きなことだけをしていきたい」との想いが強くなり、少しずつ私の心のマイナス
スイッチが入ってしまいました。
しかし、そんな中でも友の会会員さんの元気で前向きな姿にお会いすると「まだまだ人生これから
やないか、何を迷っているの」と、叱咤激励している自分がいました。

「まあまあ、ほちほち、が人生で一番いいんですよ」これは、作家田辺聖子さんの言葉で私も
好きな言葉ですが、皆さんとの活動を通じて「もっともっと知識と教養を身につけたい」という
自身の言葉、これからは両方の言葉を使い分けながら前向きに歩いていきます。

早いもので 26 年度も前期から後期に入ってまいりました。パワーある皆様のお力添えをいた
だき「松浦武四郎記念館友の会」発展のため少しでも役に立てればと考えております。



松浦武四郎記念館・小野江コミュニティセンター

開館 20 周年記念式典が挙行されました！！

7 月 6 日(日)午前 10 時から松阪市立小野江小学校体育
館において、記念式典が開催され 450 の方が参加され
ました。主催者として山中光茂市長の挨拶、来賓として
北海道アイヌ協会加藤忠理事長の祝辞で始まりました。
開館から 20 年の歩みがスクリーンに映写され、これまで
に貢献のあった 6 名の方に感謝状が贈呈されました。

引き続き、北海道大学の佐々木利和客員教授による記念講演、小野江小学校 6 年生・三雲中
学校 2 年生による武四郎学習成果発表、伊勢管弦楽団・三重大学室内楽団による弦楽合奏など盛大に
実施されました。

尚、記念館 20 年の歩みについては、「記念館」と併設されている「小野江コミュニティセン
ター」の冊子が配布され、記念館ロビーでも展示されました。



小野江小学校 6 年生による
武四郎とアイヌの人たちとの交流の劇

武四郎の詠んだ歌碑の除幕式実施

7月6日開館20周年記念式典終了後に、大勢の方が見守る中、飯田会長、山中市長など関係者にて歌碑の除幕式が行われました。この歌碑は公益財団法人原田積善会様の助成をいただき記念館入口の植え込みに設置されたものです。

歌碑には「陸奥(みちのく)の蝦夷の千島を開けてと神もや我を作り出しけむ」と刻まれています。江戸時代末期に北海道・千島列島・樺太などの北方の地形・地名が明確でなかったため、武四郎は調査することを決意しますが、明治時代にその時の決意・心境を振り返って詠んだ和歌です。

又、碑に刻まれた「書」は、肥留町の安休美千代様に揮毫していただきました。記念館にお立ち寄りの節は、是非ご覧ください。



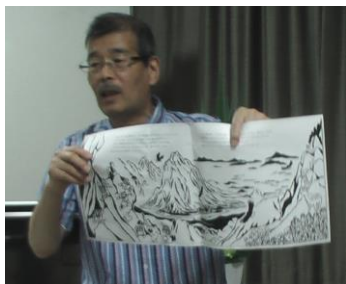
武四郎の蝦夷地探検を取り上げた絵本「北加伊道」発売！！

型染め版画の絵本作家である関屋敏隆さんが作成した「北加伊道」(B4判、44頁で1600円(税別)が、ポプラ社から発売されました。

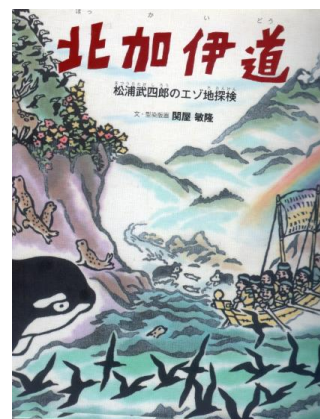
発刊を記念して、7月6日の開館20周年記念式典の後に、午後から関屋敏隆さんの講演がありました。絵本制作に至った経緯、版画制作の手順や難しさ等のエピソードをお話いただきました。

関屋さんは北海道に関する絵本を多数制作しており、シーカヤックで知床半島を巡り、道内の武四郎に関する歌碑なども調べてられ、武四郎ファンとしても活躍されています。

又、絵本の原画展も開催され、多くの方が見学来館されました。



原画を示し説明する関屋さん



絵本の表紙

武四郎に因んだ和歌を詩吟で披露！！(友の会主催)

武四郎は多くの和歌を詠んでいます。6月8日(日)の武四郎講座の後で、和歌を安休美千代様のグループに詩吟で披露していただきました。

普段なじみの少ない詩吟でしたが、武四郎の詠んだ和歌を朗々と謳いあげる張りのある声に聞きほれたひと時でした。

また、6月28日(土)に三重県吟剣詩舞道大会が桑名市で開催されました。テーマは三重の偉人『北海道の名付け親 松浦武四郎』で、武四郎や交流のあった志士たちの詩が詠まれました。(この内容は三重テレビでも放映されました)

安休さん達は「奉観流」に所属されています。



詩吟を披露する安休さんのグループ

友の会主催の特別講座開催！！(26年9月14日)

9月14日の武四郎講座は『旅する武四郎』と題して、「武四郎を読む会」講師の佐藤貞夫先生に講演していただきました。

講座では、多くの資料を紹介し「武四郎は明治の時代になっても、旅行家、登山家、紀行作家として生き続けた」と強調されたり、



武四郎が出版した日記や紀行の挿絵についてもその場面がどのような状況であったのか解説され、大変興味の湧く講座となりました。

事前に中日新聞(松阪・紀勢版)にて講座の紹介が掲載されたので、54名と多くの方々が来られました。

誕生地保存会主催の研修会が実施されました！！

2018年の武四郎生誕200年に向けて、誕生地の整備が進められつつあり、将来は記念館・誕生地を訪れる方々に保存会会員によるガイドが出来るようにするため研修を行っています。今年10月2日(木)に、亀山の関宿を「案内ボランティアガイド」の方による案内で見学しました。

関は古代三関のひとつとして「鈴鹿関」が置かれていたところで、江戸時代には東海道53次の江戸から数えて47番目の宿場町として参勤交代や伊勢参りの人々などで賑いました。

今回の研修は、関宿の「街並み」「歴史」「語り部」「文化的景観」などの観点で見学し、武四郎誕生地を含む街道筋の今後を考えることが目的でした。

参加された方には、今後の活動の参考になったと思います。又、帰路に津市芸濃町の石山観音群を見学しました。



関宿の街並みについて説明



地藏院前で集合写真

【松浦武四郎記念館よりのお知らせ】

武四郎講座のご案内 ※下記は予定ですので、変更になる場合があります

- ◆11月9日(日)10時～ テーマ：武四郎涅槃図大集合！ 講師：山本命学芸員
- ◆12月14日(日)10時～ テーマ：武四郎と川喜田石水 講師：山本命学芸員
- ◆1月11日(日)10時～ テーマ：蝦夷屏風の世界 講師：山本命学芸員

展示のご案内

- ◆開館20年記念特別展 武四郎涅槃図大集合！ 10月7日(火)～12月7日(日)
近年注目を浴びている「武四郎涅槃図」を中心に、涅槃図に描かれた様々なモノたちを展示することで、奇妙奇天烈、摩訶不思議な武四郎涅槃図の世界を紹介します。
- ◆武四郎をめぐる文人たち 12月9日(火)～2月8日(日)
松浦武四郎は詩歌、書画の世界にも通じ、幕末から明治維新に活躍した多くの文人たちと交流しました。文人としての武四郎の姿と、武四郎と交流のあった文人から武四郎へ贈られた作品を紹介します。

特別展「武四郎涅槃図大集合！」関連事業のご案内

- ◆講演会 11月1日(土)10時～11時30分
テーマ：武四郎の古物収集 講師：三浦泰之氏(北海道開拓記念館)
- ◆学芸員による展示解説
10月19日(日)・11月23日(日) いずれも14時～15時
※展示解説の際の、入館料は必要です。(一般:310円、JAF会員:200円)
- ◆勾玉づくり体験 11月16日(日)10時～12時
武四郎の首飾りにちなんだ勾玉のネックレス作り
※電話申込要(0598-56-6847)、先着20名まで、
10月7日(火)から電話申込受付中 定員になり次第締切、費用:無料



【友の会よりのお知らせ】

他団体との交流会を行います。

◆射和「昔を語る会」をお迎えし交流会を行います。興味のある方は、ご参加ください。

◆日時：11月15日(土)13:30～15:00

◆松浦武四郎記念館 会議室

◆参加費：無料です。

◆資料準備のため、事前に申込みください。☎0598-56-6847



町内の街並み（射和文庫）

松阪偉人顕彰団体協議会の行事について

11月2日(日)～3日(月)の氏郷まつりにあわせて、協議会会員である友の会も参加します。多くの方々の参加を望みます。

◆内容

☆パネル展示：武四郎の生涯や功績及び友の会の活動の状況をパネルにて展示します。(2日間)

☆講演：テーマ：武四郎と松坂一知識人たちとの交流

講師：山本命学芸員 (2日 13:30～14:50)

松阪市内の史跡・施設を巡り学ぶバスツアー

今年も松阪市内を巡る研修バスツアーを開催します。

市の施設を巡り内容を理解して頂くことにより、市政への関心を持っていただくために実施します。

勉強する良い機会ですので、皆様是非ご参加ください。

日時：平成26年11月21日(金) 雨天決行

集合：記念館へ9:00、出発9:10 解散：記念館16:00(予定)

行程：記念館⇒長谷川邸の見学及び松阪地区広域消防本部ほか⇒記念館

会費：会員500円、会員外700円☆お弁当とお茶は友の会で用意します。

その他：☆募集人数：30名程度 ☆申込み締切日：11月9日(先着順)

☆参加希望者はお名前、住所、連絡先(電話)を「松浦武四郎記念館Tel.0598-56-6847」迄

☆自家用車でお越しの方は、記念館に駐車してください。

定員になった場合は
早く締め切ります。

【その他のお知らせ】

☆アイヌミュージアムフェア in 松阪 11月30日(日)14:00～16:30

開催場所：松阪市産業振興センター(松阪市本町)

内容：①学芸員講話「イランカラブテ～アイヌの文化～」

②ワークショップ「ムックリ演奏体験」

③公演「アイヌの祈り、歌、踊り」

④アイヌ民族博物館・松浦武四郎記念館姉妹博物館提携調印式

⑤アイヌ文化展示「アイヌの装い」

☆たけちゃんまつり 11月30日(日) 松阪市立米ノ庄小学校体育館にて

☆「友の会だより」が松阪市ホームページで見ることが出来ます。

松阪市役所 ⇒ 文化情報 ⇒ 松浦武四郎記念館 ⇒ 友の会活動について ⇒ ダウンロード

PDF形式文書で、カラーで見易いです。是非、ご覧ください。